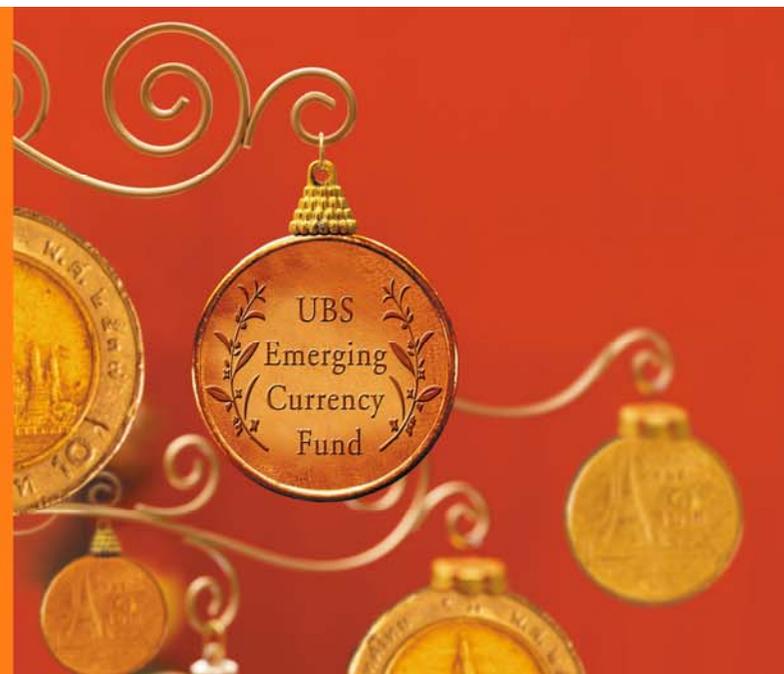


# UBS エマージング通貨ファンド (豪ドル指数連動)

UBSエマージング通貨ファンド(豪ドル指数連動)3ヵ月決算型(分配重視型)  
UBSエマージング通貨ファンド(豪ドル指数連動)6ヵ月決算型(成長重視型)  
追加型株式投資信託/インデックス型(その他インデックス連動型)

UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社



本資料は、UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社によって作成された販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。取得のお申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断くださいますようお願いいたします。本資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成されておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。本資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は本資料作成時点のものであり、将来の市場動向、運用成果等を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。

## ■ 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込は

**大和証券**

Daiwa Securities

商号等: 大和証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号  
加入協会: 日本証券業協会、社団法人 投資信託協会  
社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会

## ■ 設定・運用は



**UBS** Global Asset  
Management

UBS グローバル・アセット・  
マネジメント株式会社

商号: ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第412号  
加入協会: 社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会

# ファンドの投資リスクについて①



当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドは、主としてGEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)の騰落率に価格が概ね連動するユーロ円債に投資を行いますので、当ファンドは、GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)の変動の影響を大きく受けます。また、当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資しますので、為替変動によっては損失を被ることがあります。なお、当ファンドは為替ヘッジは行いません。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、全て受益者に帰属します。

当ファンドにかかる主なリスクは次の通りです。ただし、すべてのリスクについて記載されているものではありません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## GEMS豪ドル・アルファ指数連動債に関するリスク

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)の騰落率に価格が概ね連動するユーロ円債を主要投資対象とするため、当ファンドの基準価額は当該ユーロ円債の値動きにより変動します。当該ユーロ円債の価格が変動した場合には、基準価額に影響を与える要因となります。また、当ファンドは当該ユーロ円債を高位に組入れるので、当該ユーロ円債の価格変動からの当ファンドの基準価額に与える影響が大きくなります。

### ●価格変動リスク

ユーロ円債の価格は、GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)の騰落率に概ね連動するため、当該指数を構成する通貨の需給関係、為替変動、金利変動など様々な要因で変動します。当該指数が下落した場合には、当該ユーロ円債の価格も下落します。

### ●発行体の信用リスク

ユーロ円債の発行体の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化、債務不履行(利息や償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことができなくなる)等が生じた場合、またはそれらが予測される局面となった場合には、GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)の動向にかかわらず、当該ユーロ円債の価格が大きく下落する場合があります。  
\*ユーロ円債の発行体は、AA-格(スタンダード・アンド・プアーズ)もしくは、同等の格付けを有するものとします。

## 金利変動リスク

当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドは、GEMS豪ドル・アルファ指数連動債に投資を行いますが、当該連動債の価格は、金利の変動による影響を受けることがあります。GEMS豪ドル・アルファ指数連動債は、実質的に外貨建短期金融商品から合成される経済効果を有します。したがって、エマージング通貨金利が下落した場合や、豪ドル金利が米ドル金利対比で相対的に下落した場合等には、収益(受取利息相当)が減少し、当ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。

# ファンドの投資リスクについて②



## 為替変動リスク

当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドは、ユーロ円債への投資を通じて実質的に外貨建資産に投資しますので、その資産価値は、為替レートの変動による影響を受けることとなります。為替レートは短期間に大幅に変動することがあります。したがって、為替の変動に伴い、当ファンドの基準価額が変動する可能性があります。為替レートは一般に、外国為替市場の需給、世界各国への投資メリットの差異、金利の変動その他の様々な国際的要因により決定されます。また、為替レートは、各国政府・中央銀行による介入、通貨管理その他の政策によっても変動する可能性があります。

※為替変動リスクに係る基準価額の主な変動要因につきましては、詳しくは「P14」をご参照ください。

## カントリー・リスク

当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドは、ユーロ円債への投資を通じて実質的に外貨建資産に投資しますので、当該国・地域の政治・経済および社会情勢の変化により混乱が生じた場合、基準価額に大きな変動をもたらす可能性があります。また、当ファンドの実質的な主要投資対象国であるエマージング諸国には主に次のようなリスクがあり、これらのリスクは当ファンドの基準価額に大きな変動をもたらす可能性があります。

- ・先進国と比較して一般的に政治・経済および社会情勢等が著しく変化する可能性があります。
- ・資産の移転に関する規制、外国人による投資規制等の導入等の可能性があります。
- ・先進国と比較して一般的に法制度や社会基盤が未整備であり、情報開示等の基準が異なることから、正確な情報の確保が困難となる可能性があります。
- ・先進国と比較して一般的に金利水準が高い傾向にあり社会情勢等の変化によっては大きく変動する可能性があります。

## 流動性リスク

市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的にユーロ円債等の有価証券等を売買できないことがあります。また、短期間に相当金額の換金申込みがあった場合には、換金資金を手当てするために組入ユーロ円債等の有価証券等を直前の市場実勢から乖離した価格で売却せざるを得ないことがあります。こうした場合には、当ファンドの基準価額は下落する要因となり、損失を被ることがあります。

### <GEMS指数について>

- GEMS指数(Global Emerging Markets Strategy Index)とは、エマージング15カ国の通貨の動向を指数化し、エマージング諸国の通貨市況を反映します。ただし、投資対象の通貨は、流動性、利回りおよび米ドル等の非エマージング市場通貨と連動しているかどうかや国際的、政治的要素などを考慮に入れて選択し、見直す場合があります。
- GEMS豪ドル・アルファ指数とは、Barclays GEMS Alpha Index (AUD)を正式名称とする、パークレイズ・キャピタルが開発した指数です。GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)は、委託会社においてGEMS豪ドル・アルファ指数を円換算したものです。GEMS豪ドル・アルファ指数に関する著作権およびその他の知的財産権はパークレイズ・キャピタルに帰属しております。パークレイズ・キャピタルは当ファンドへの投資を推奨するものではなく、パークレイズ・キャピタルは当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。パークレイズ・キャピタルは当指数および当指数に含まれる情報の確実性および完結性を保証するものではなく、パークレイズ・キャピタルの許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

# ファンドの費用について



当ファンドのご購入時や保有期間中には以下の費用がかかります。

## ■直接ご負担いただく費用

- ・お買付時の申込手数料  
申込金額に右記の手数料率を乗じて得た額とします。  
申込金額：(申込受付日の翌営業日の基準価額÷10,000口×申込口数)
- ・換金手数料 ありません。
- ・信託財産留保額 ありません。

申込金額	手数料率(税込)
5,000万円未満	3.15%
5,000万円以上5億円未満	1.575%
5億円以上10億円未満	1.05%
10億円以上	0.525%

## ■保有期間中に間接的にご負担いただく費用

<間接的な費用>

### ◆当ファンドの信託報酬

当ファンドの純資産総額に年1.302%(税抜年1.24%)の率を乗じて得た額とします。

### ◆当ファンドにおけるその他費用

監査費用、受益権管理事務費用、法定書類関係費用等は、当ファンドの純資産総額に年0.10%の率を乗じて得た額を上限(信託財産の規模等を考慮し、かかる上限を随時見直し変更することがあります。)とし、当ファンドの信託財産より支払われる場合があります。また、信託事務の諸費用等がかかりますが、これらの費用は信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。

### ◆マザーファンドが投資を行うユーロ円債における費用

マザーファンドの主要投資対象であるユーロ円債においては、インデックス管理費用(年0.5%)、発行維持費用(年0.3%程度、委託会社による概算値でマーケット状況等により変動します。)等がかかります。

※前記の間接的な費用のうち委託会社が見積もり得る費用の合計額は、当ファンドの純資産総額に対する比率に換算すると、年2.202%(税込)程度となります。

お客様に直接および間接的にご負担いただく費用の合計額は保有期間等に応じて異なりますので、事前に表示することができません。  
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

# お申込みメモ

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



商品分類	インデックス型(その他インデックス連動型)
当初申込期間	平成20年6月25日(水)から平成20年7月24日(木)まで
継続申込期間	平成20年7月25日(金)以降
信託設定日	平成20年7月25日(金)
信託期間	約5年(平成25年7月10日(水)まで)ただし、信託財産の純資産総額が30億円を下回った場合には繰上償還することがあります。
買付単位	10万円以上1円単位(※)または10万口以上1口単位(※)申込手数料および申込手数料にかかる消費税等相当額を含めて10万円以上1円単位でお申込みいただけます。
買付価額	当初申込期間:1口当たり1円 継続申込期間:買付申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
買付・スイッチング・換金	継続募集期間中の買付、スイッチング(乗換え)および換金のお申込受付は、 <u>午後3時(年末年始など半休日においては、午前11時)までとさせていただきます。</u> この時間を過ぎてのお申込受付は、翌営業日の取扱いとなります。 ただし、ロンドンの銀行、ニューヨークの銀行もしくはシドニーの銀行またはターゲット(欧州中央銀行が運営する汎欧州即時グロス決済システム)の休業日と同日の場合には、 <u>販売会社の営業日であっても買付、スイッチング(乗換え)および換金のお申込の受付は行いません。</u>
当初募集額	3ヵ月決算型(分配重視型)、6ヵ月決算型(成長重視型) 各1,050億円を上限とします。
信託金限度額	3ヵ月決算型(分配重視型)、6ヵ月決算型(成長重視型) 各1,050億円を上限とします。
決算日	3ヵ月決算型(分配重視型):年4回、原則1月、4月、7月、10月の10日(休日の場合は翌営業日) 6ヵ月決算型(成長重視型):年2回、原則1月、7月の10日(休日の場合は翌営業日)
換金価額	換金価額は換金請求受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金の支払日	換金代金は、原則として換金請求受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
収益分配	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 分配対象額は経費控除後の配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 収益分配金額は、上記の範囲内で委託会社が、市況動向等を勘案して決定いたします。詳しくは「P17」をご参照ください。 ●分配金再投資コースをご利用の場合 収益分配金は、税金を差引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。 ●分配金支払いコースをご利用の場合 収益分配金は、税金を差引いた後、原則として決算日から起算して5営業日目までにお支払いします。
スイッチング	3ヵ月決算型(分配重視型)と6ヵ月決算型(成長重視型)間のスイッチング(乗換え)が、無手数料で行えます。
ファンドの関係法人	委託会社:UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社 受託会社:住友信託銀行株式会社(再信託受託会社:日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 販売会社:大和証券株式会社

# ファンドの特徴



1

エマージング  
通貨投資

## 注目を集めるエマージングの通貨に投資を行います。

- ◆ エマージング通貨の動きが反映されるユーロ円債に投資することにより、実質的にエマージング諸国の金利と為替メリットの獲得を目指します。
- ◆ エマージング通貨の動きを反映する指数として、バークレイズ・キャピタルが算出・公表している『GEMS指数』を採用します。

2

豪ドル通貨投資

## 豪ドル通貨投資を加えることで、さらなる収益の獲得を目指します。

- ◆ 先進国通貨建てのGEMS指数の中から、当ファンドは豪ドル連動の『GEMS豪ドル・アルファ指数』を採用します。
- ◆ 上記指数の採用により、豪ドルと米ドルの金利差と、円に対する豪ドルの為替メリットの獲得を目指します。

3

2種類から  
選択可能

## 3カ月決算型(分配重視型)と6カ月決算型(成長重視型)の2種類からお選びいただけます。

- ◆ 3カ月決算型(分配重視型)については、1月、4月、7月、10月の各10日(休業日の場合は翌営業日)、6カ月決算型(成長重視型)については、1月、7月の各10日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配を行います。
- ◆ 無手数料でスイッチング(乗換え)が可能です。

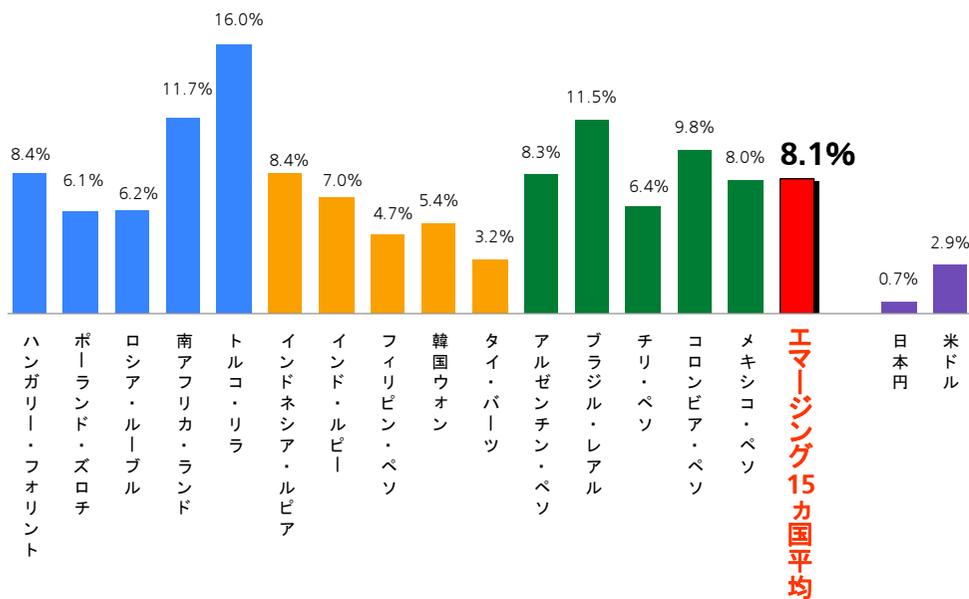
# 先進国に比べ高金利のエマージング通貨



## エマージング諸国の短期金利水準

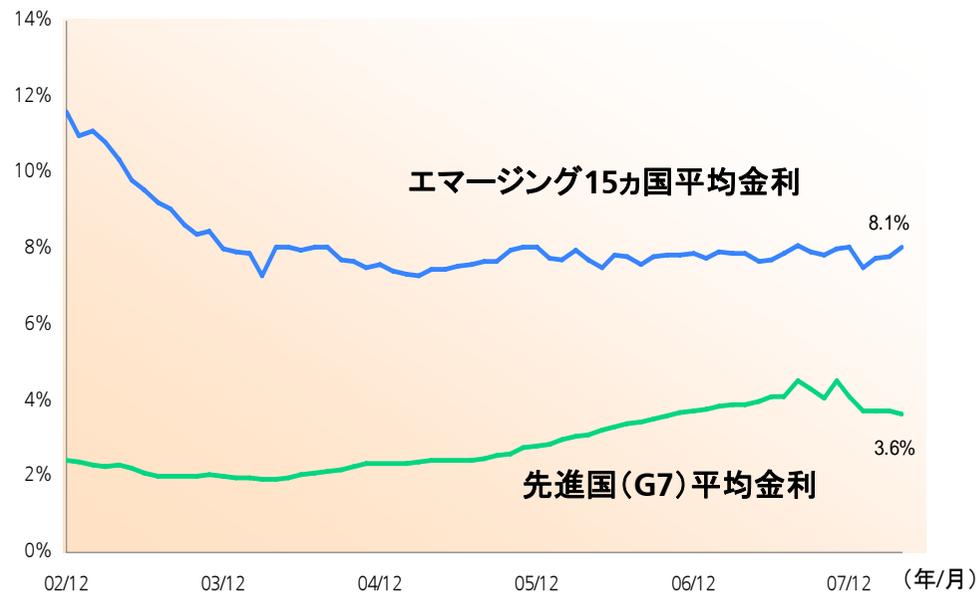
(2008年4月末)

「GEMS指数」は下記の15カ国の通貨に等配分投資しています。



## 先進国とエマージング諸国の短期金利の推移

(2002年12月末～2008年4月末)



\*各国の金利は、アルゼンチンは2週間ものインター・バンク・オファーレート・フィクシング、メキシコは3か月ものスワップ金利、その他は1か月ものスワップ金利

出所: BloombergのデータをもとにUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)にて作成

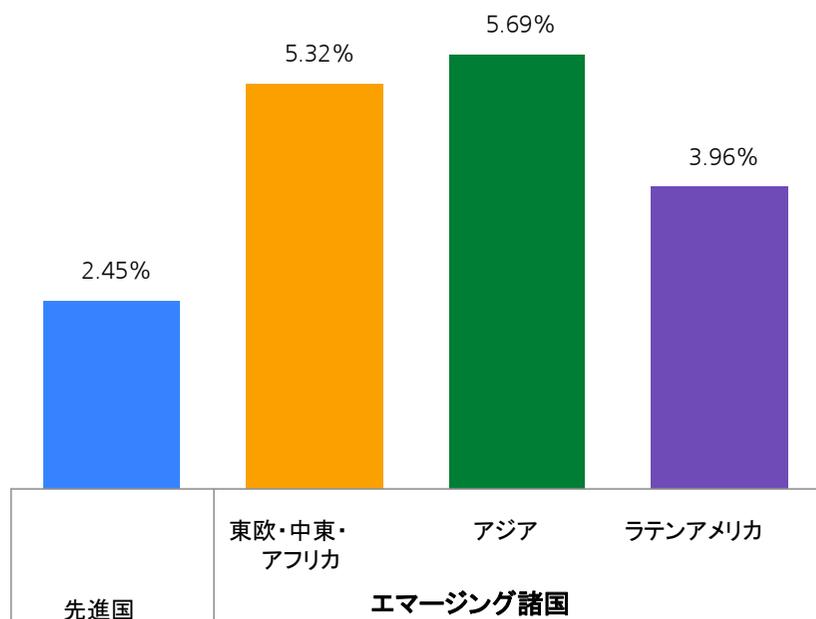
# 経済成長により評価が高まるエマージング通貨



◆ エマージング諸国は、先進国に比べて高い経済成長による通貨高や通貨切り上げも期待されています。

## 経済成長率

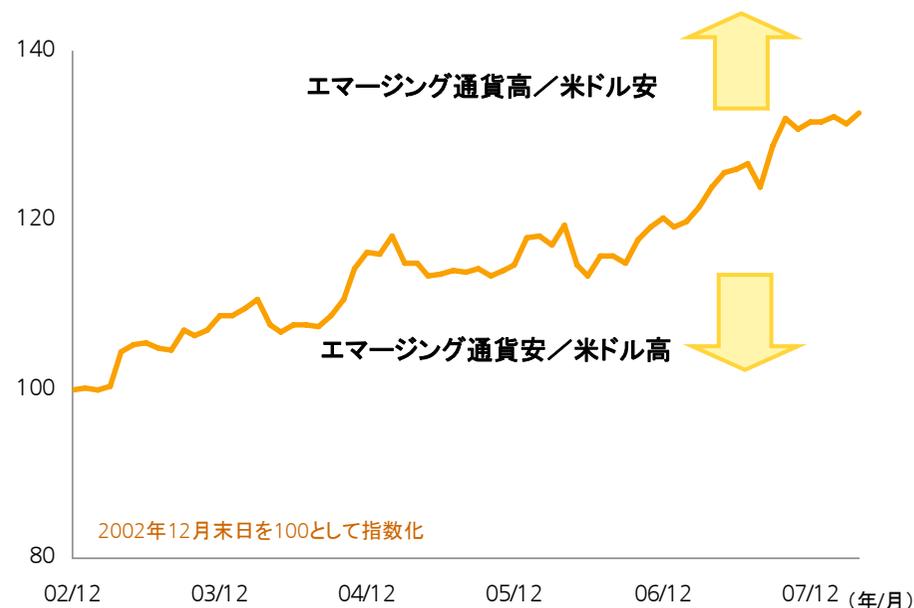
エマージング諸国と先進国のGDP成長率  
2002年-2006年の年平均値



出所: IMFのデータをもとにUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)にて作成

## エマージング諸国の為替推移

エマージング15カ国の為替推移(対米ドル)  
2002年12月末～2008年4月末



\*上記のデータは、エマージング15カ国通貨(対米ドル)を平均したものです。エマージング15カ国については、P6を参照下さい。

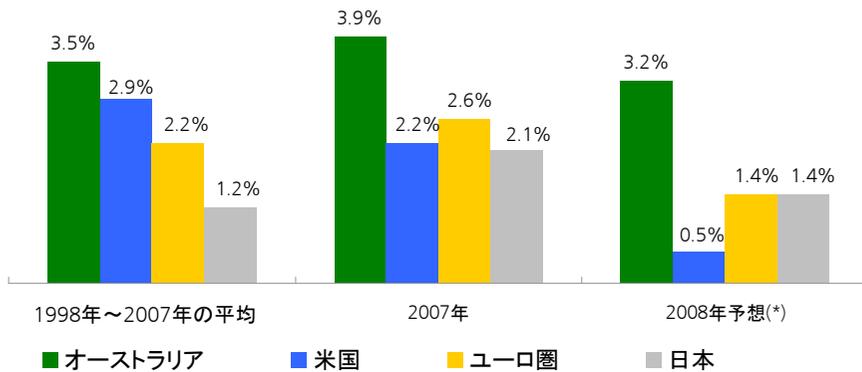
出所: BloombergのデータをもとにUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)にて作成

# 豪ドルの金利と為替推移



◆ オーストラリアは先進国の中でも高い金利水準を有しております。また豪ドルは底堅く推移しています。

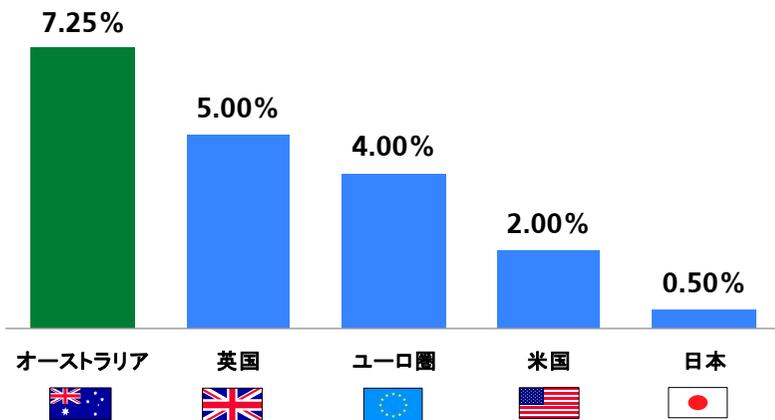
GDP成長率比較



\* IMFによる予想(2008年4月発表)

主な先進国の中央銀行レート比較(%)

2008年4月末現在



豪ドル(対円)の推移

2002年末～2008年4月末



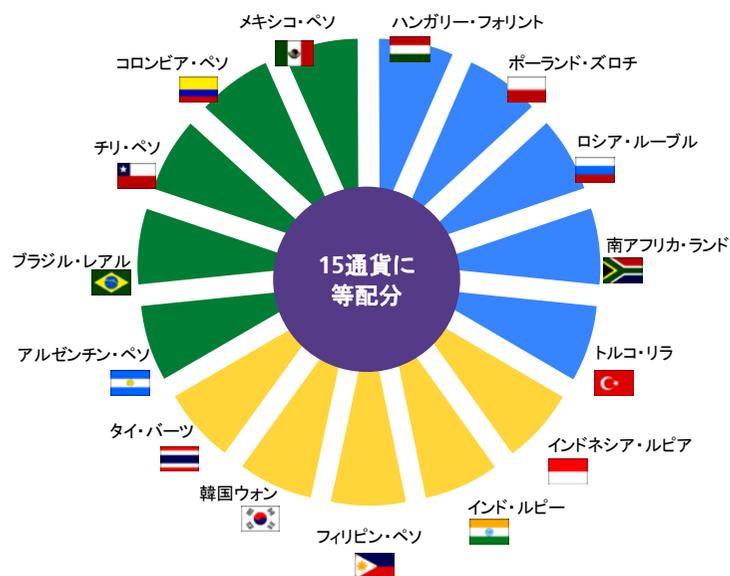
出所: Bloomberg、IMFのデータをもとにUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)にて作成

# 「GEMS豪ドル・アルファ指数」に連動した運用

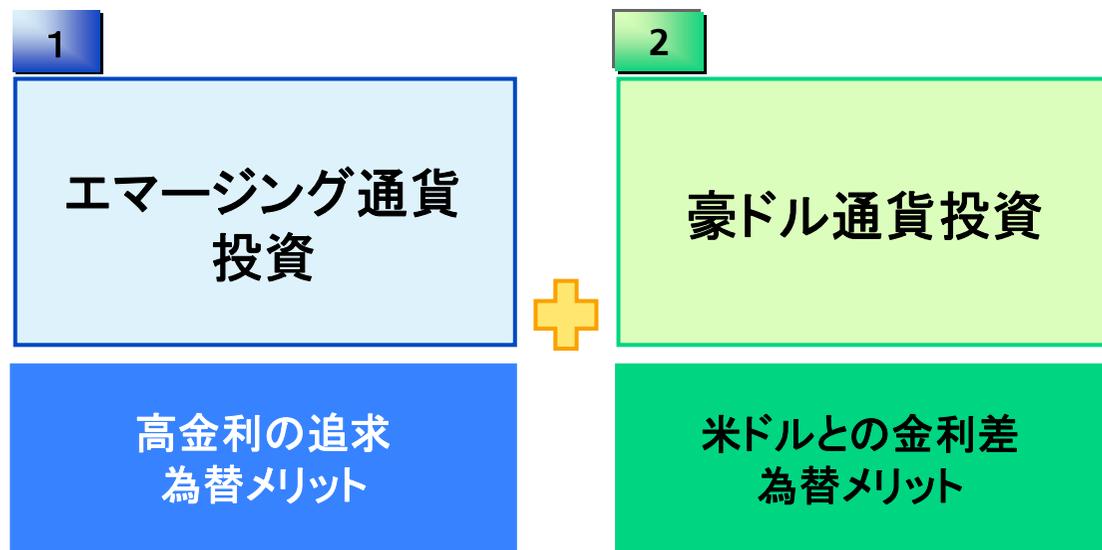


- ◆ 「GEMS豪ドル・アルファ指数」とは、バークレイズ・キャピタルが算出・公表しており、エマージング15カ国の通貨で運用する米ドル建てのGEMS指数に豪ドルの投資効果を加えた豪ドル建て指数です。
- ◆ 当該指数に連動したユーロ円債に投資することにより、エマージング通貨の高金利収益と為替のメリット、さらに豪ドルの金利差益(対米ドル金利)と為替メリットの獲得を目指します。

## 指数を構成する エマージング15カ国の通貨



## GEMS豪ドル・アルファ指数の2つのポイント

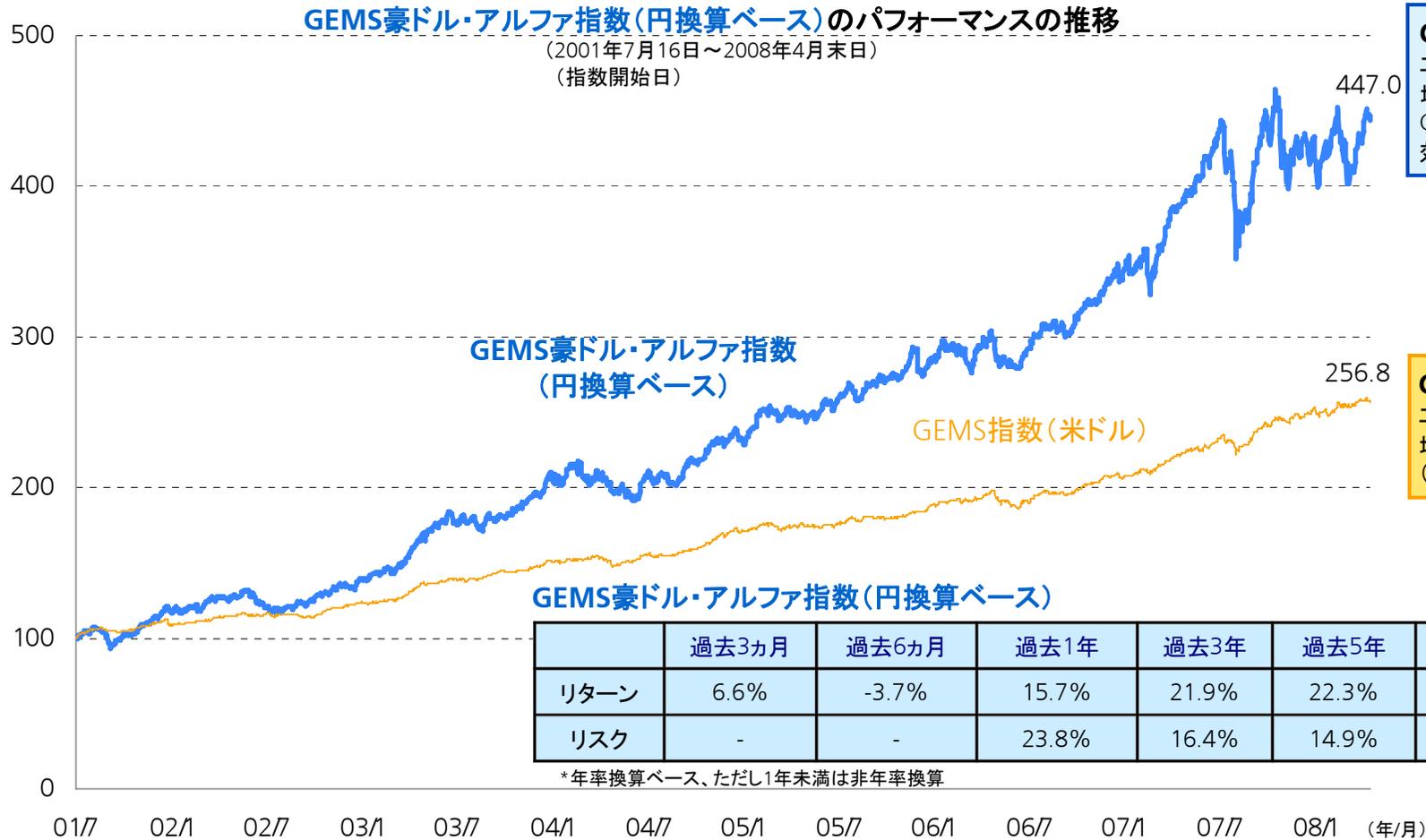


### <GEMS指数/ GEMS豪ドル・アルファ指数について>

- GEMS指数 (Global Emerging Markets Strategy Index) とは、バークレイズ・キャピタルが開発した指数です。エマージング15カ国の通貨の動向を指数化し、エマージング諸国の通貨市況を反映します。ただし、投資対象の通貨は、流動性、利回りおよび米ドル等の非エマージング市場通貨と連動しているかどうかや国際的、政治的要素などを考慮に入れて選択し、見直す場合があります。
- GEMS豪ドル・アルファ指数 (Barclays GEMS Alpha Index (AUD)) とは、「GEMS指数」に豪ドルの投資効果を加えた指数です。GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)は、委託会社においてGEMS豪ドル・アルファ指数を円換算したものです。

# GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)のパフォーマンスの推移

- ◆ UBSエマージング通貨ファンド(豪ドル指数連動)は、GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)に連動した投資成果を目指します。



**GEMS豪ドル・アルファ指数**  
エマージング15カ国の通貨に均等投資する米ドル建てのGEMS指数に豪ドルの投資効果を加えた豪ドル建て指数です。

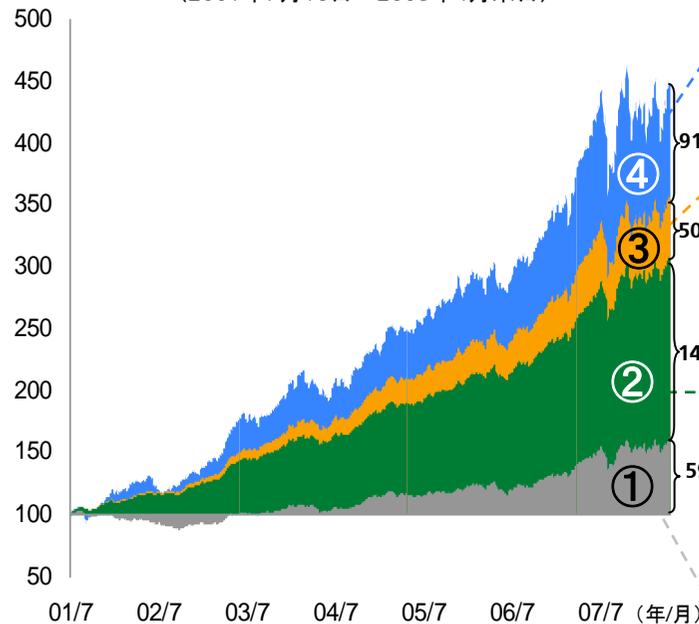
**GEMS指数(米ドル)**  
エマージング15カ国の通貨に均等投資する米ドル建て指数です。(指数開始日2001年7月16日)

出所: パークレイズ・キャピタルのデータをもとにUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)にて作成

# 当ファンドのリターンの源泉

【リターン源泉図】

GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)の推移  
(2001年7月16日～2008年4月末日)



**④ 豪ドル・円為替差損益**

豪ドルと円の為替が損益に影響します。

**③ 豪ドル・米ドル 金利差相当**

豪ドル金利(1ヵ月)から米ドル金利(1ヵ月)を引いた金利差相当分が損益に影響します。

**② エマージング通貨金利相当**

エマージング15カ国の金利(1ヵ月)が影響します。

**① エマージング通貨の為替差損益**

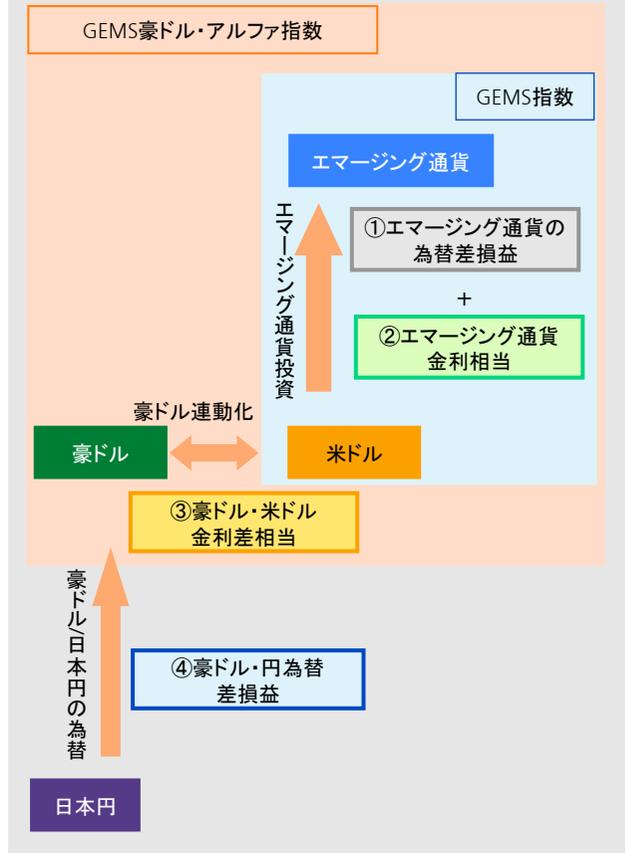
エマージング15カ国通貨(対米ドル)の為替が損益に影響します。

豪ドル通貨投資

+

エマージング通貨投資

【ご参考 投資イメージ図】



※ 上記は GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)およびその要因ごと(①②③④)のリターンを示すグラフです。要因ごとのリターンについては、それぞれの独立のリターンを計算し、それらの合計がGEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)のリターンとなるように、複合効果による差分を各要因ごとのリターンに均等配分する調整を行ったものです。上記は実績および試算値であり、実際のファンドの値動きとは異なり、将来の運用成果等を予想および保証するものではありません。

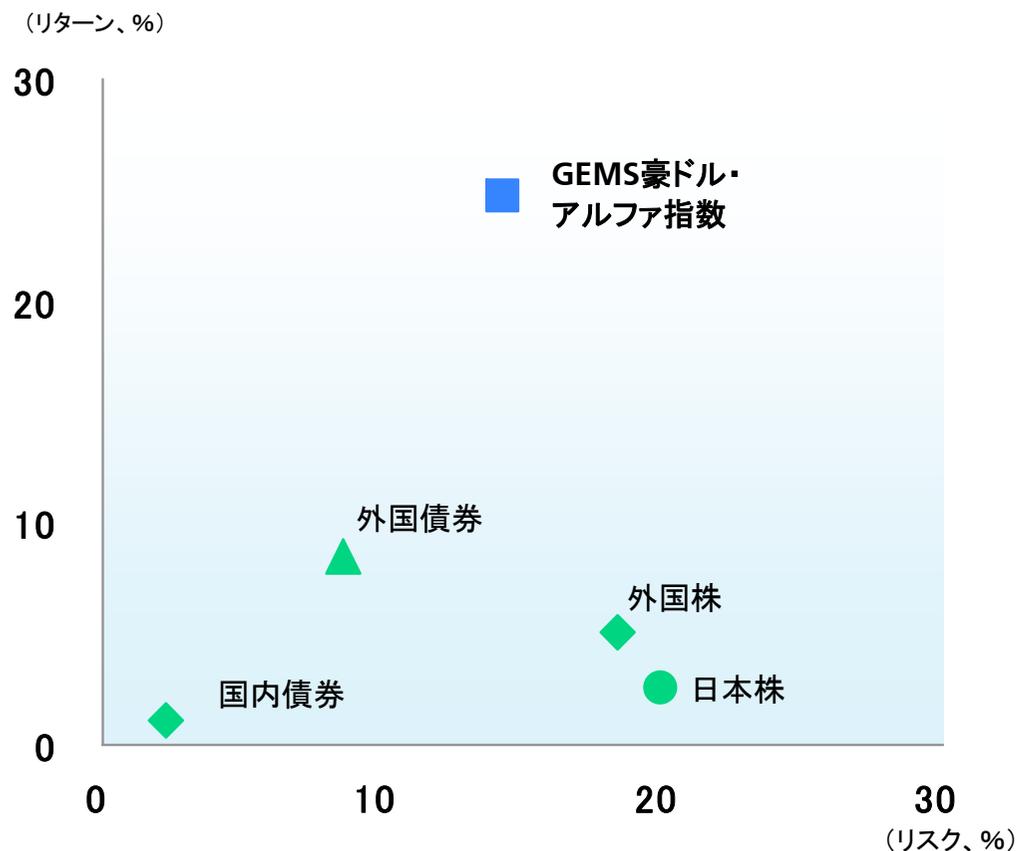
出所: パークレイズ・キャピタルのデータをもとにUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)にて作成

# 代表的な資産とGEMS豪ドル・アルファ指数の相関

(2001年7月16日～2008年4月末)



【リスク・リターン分布図】



【各資産間の相関性(月次ベース)】

	GEMS豪ドル・アルファ指数	国内債券	外国債券	日本株	外国株
GEMS豪ドル・アルファ指数					
国内債券	-0.06		0.23	-0.43	-0.11
外国債券	0.44	0.23		0.06	0.34
日本株	0.37	-0.43	0.06		0.51
外国株	0.65	-0.11	0.34	0.51	

【各資産のリスク・リターン(日次ベース、年率換算)】

	GEMS豪ドル・アルファ指数	国内債券	外国債券	日本株	外国株
リターン	24.7%	1.1%	8.5%	2.5%	5.0%
リスク	14.3%	2.2%	8.6%	19.9%	18.4%
リターン/リスク	1.7	0.5	1.0	0.1	0.3

出所：Bloomberg、年率換算

<各資産クラス>

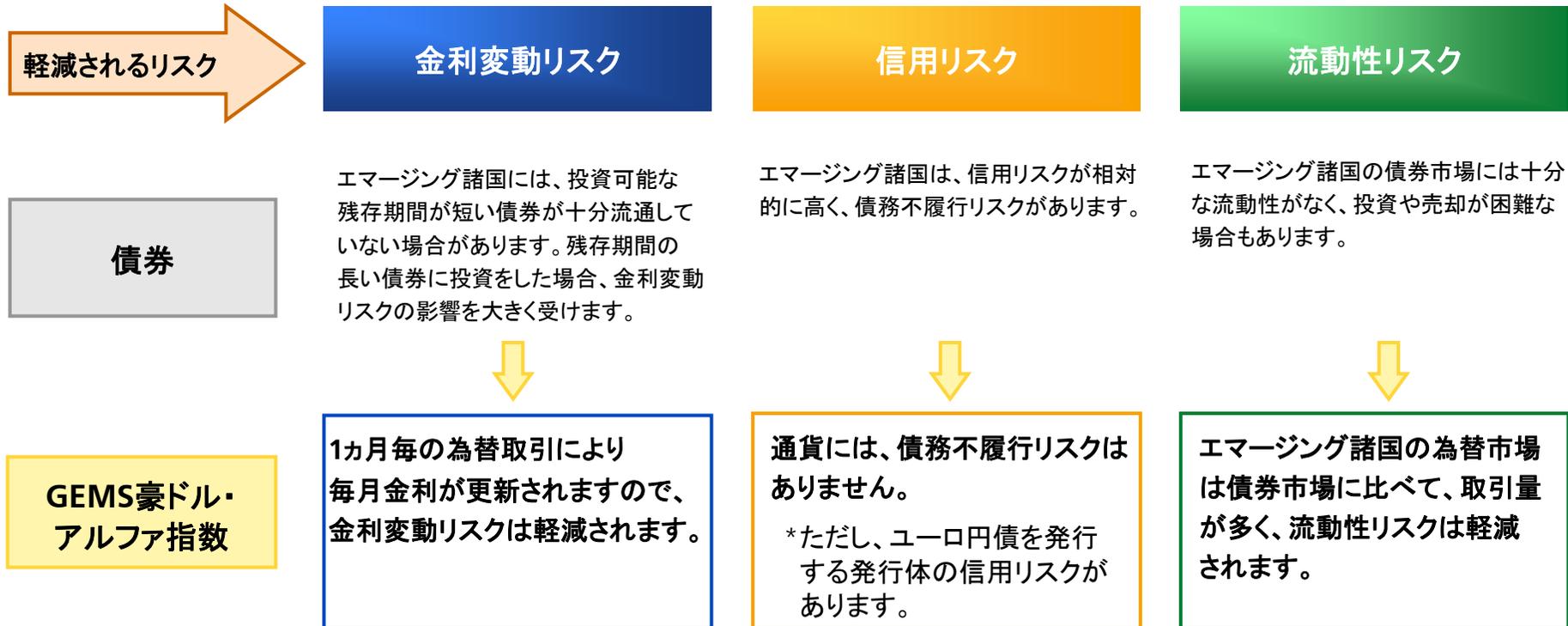
- GEMS豪ドル・アルファ指数 : GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)
- 国内債券 : NRI-BPI
- 外国債券 : シティグループ世界国債指数(除く日本、円ベース)
- 日本株 : TOPIX
- 外国株 : MSCIコクサイ インデックス(円ベース)

※上記のデータは、2001年7月16日～2008年4月末のデータを使用し、「各資産間の相関性」については、営業日が異なることから月次ベースで計算し、「各資産のリスク・リターン」については、日次ベースでUBSグローバル・アセット・マネジメント(株)が作成したものです。

\*上記のデータは過去のものであり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。また、インデックスには直接投資することはできず、取引コストや流動性等の市場要因は考慮されておりませんので、実際の取引結果とは異なります。

# 「GEMS豪ドル・アルファ指数」を活用するメリット

◆ 「GEMS豪ドル・アルファ指数」を活用することで、エマージング債券投資に伴う以下のリスクが軽減できます。



ご参考：ユーロ円債の発行体は当初「スウェーデン輸出信用銀行」を予定しています。

＜スウェーデン輸出信用銀行＞

スウェーデン王国100%保有の国有銀行です。

同行は、総資産約 2,973 億スウェーデン・クローナ(2007年12月末現在)

(約5.27兆円：為替レートは2008年4月末現在を使用)を有し、また格付機関から高水準の格付けを取得しています。

(ムーディーズ:Aa1、スタンダード・アンド・プアーズ:AA+ 2008年4月末現在)

\*(ご参考)スウェーデン王国の格付けは、ムーディーズAaa、スタンダード・アンド・プアーズAAAです。

# 基準価額の主な変動要因



- ◆ 基準価額の主な変動要因は、「金利」と「為替」になります。

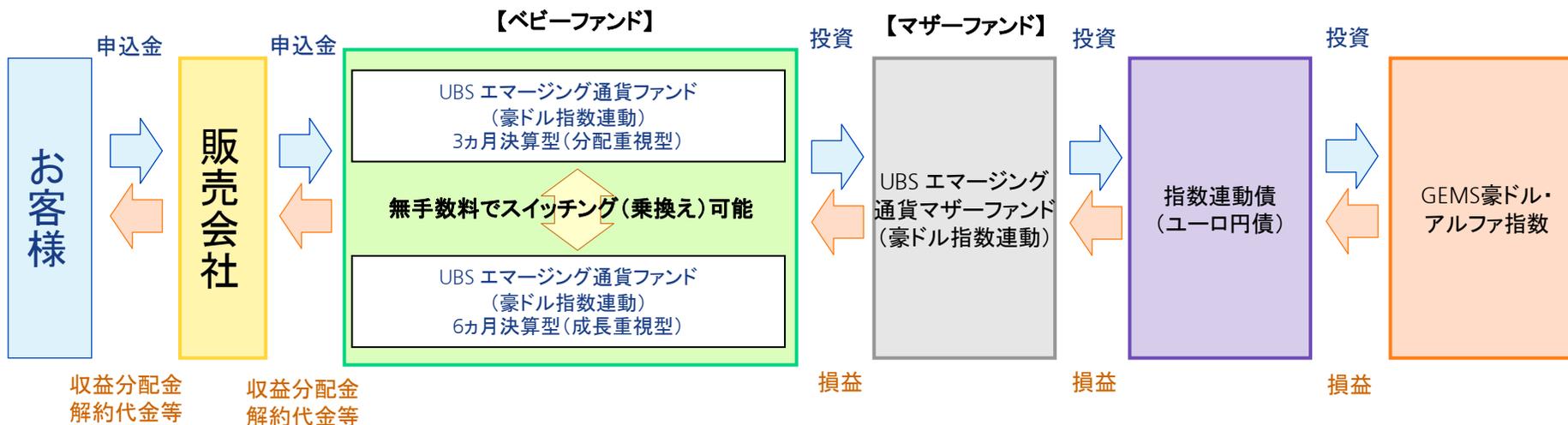


(注1) 豪ドル・米ドルの金利差とは、(豪ドル1か月金利) - (米ドル1か月金利)の金利差を指します。

(注2) 豪ドル・米ドルの金利の逆転とは、米ドル1か月金利が豪ドル1か月金利より高い状態のことを指します。

\*基準価額の変動要因は上記に限ったものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

# ファンドの仕組み



(ご参考)ユーロ円債発行体 AA-格(スタンダード・アンド・プアーズ)もしくは、同等の格付けを有するもの(当初、スウェーデン輸出信用銀行を予定しております。)  
 GEMS豪ドル・アルファ指数(円換算ベース)の騰落率に価格が概ね連動するユーロ円債の発行を行います。

## <スウェーデン輸出信用銀行>

スウェーデン王国100%保有の国有銀行です。

同行は、総資産約 2,973 億スウェーデン・クローナ(2007年12月末現在)(約5.27兆円:為替レートは2008年4月末現在を使用)を有し、また格付機関から高水準の格付けを取得しています。

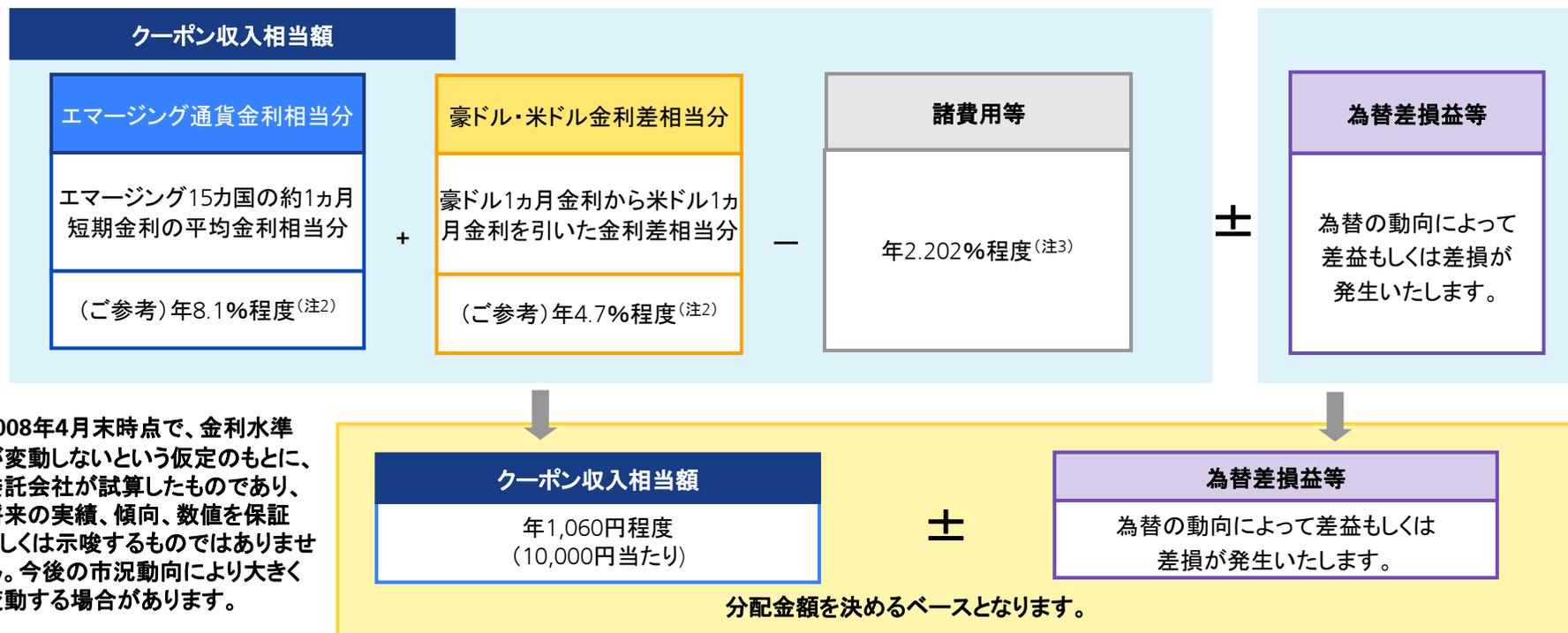
(ムーディーズ:Aa1、スタンダード・アンド・プアーズ:AA+ 2008年4月末現在)

\*(ご参考)スウェーデン王国の格付けは、ムーディーズAaa、スタンダード・アンド・プアーズAAAです。

# 分配金について① 収益構成のイメージ



実際には、エマージング通貨金利相当分と豪ドル・米ドル金利差相当分は、ユーロ円債のクーポン収入<sup>(注1)</sup>として、また為替差損益はユーロ円債の価格に織り込まれ、当ファンドの基準価額に反映されます。



(注1) 主に、エマージング通貨金利相当分と豪ドル・米ドル金利差相当分は、ユーロ円債のクーポンによりまかなわれます。クーポン水準は、市況動向を勘案し、毎年、主にエマージング通貨金利と豪ドル・米ドル金利差を考慮して決定されます。

(注2) 上記の金利は2008年4月末現在のものであり、将来の実績を予測するものではありません。エマージング通貨金利 8.1%(P6参照)、豪ドル1ヵ月Libor 7.5%、米ドル1ヵ月Libor 2.8% (出所: Bloomberg)

(注3) 委託会社が見積もり得る費用の合計額は、当ファンドの純資産総額に対する比率に換算すると、年2.202%(税込)程度となります。

< 信託報酬 年1.302%、その他費用上限 年0.1%、インデックス管理費用 年0.5%、ユーロ円債発行維持費用 年0.3%程度 >  
ユーロ円債発行維持費用は、マーケット状況などにより、変動する場合があります。

# 分配金について② 分配方針

決算頻度の異なる2種類からお選びいただけます。

収益分配金は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)の範囲内で決定いたします。



**決算  
年4回**

1月、4月、7月、10月の各10日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配を行います。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

**3ヵ月決算型  
(分配重視型)**






\*初回決算は平成20年10月10日を予定しています。

**分配方針**

クーポン収入相当額

265円程度(注1)

±

為替差損益等

をベースに、原則として、**定期的な分配**を行う方針です。

\*市況動向等によっては、分配を行わない場合もあります。

↕

無手数料でスイッチング(乗換え)可能



**決算  
年2回**

1月、7月の各10日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配を行います。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

**6ヵ月決算型  
(成長重視型)**




\*初回決算は平成21年1月13日を予定しています。

**分配方針**

原則として、分配よりも、**元本の成長**を重視する方針です。

\*市況動向等によっては、分配を行わない場合もあります。

(注1) 10,000円当たり。初回決算は、第1計算期間(平成20年10月10日まで)の期間が3ヵ月に満たないため、上記記載金額を下回ることがあります。(前項を参照ください)

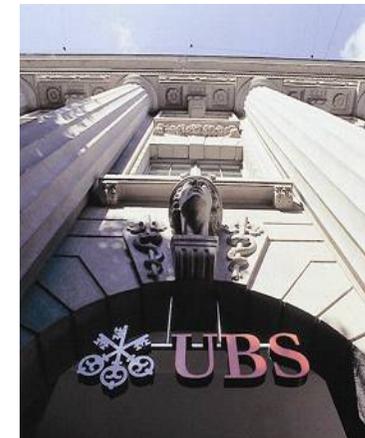
\*分配金額は、市況動向等を勘案し、委託会社の判断により決定されます。

\*上記は収益分配のイメージ図であり、一定水準の分配金の支払いを示唆あるいは保証するものではありません。

# UBSグローバル・アセット・マネジメント



- ◆ UBSグローバル・アセット・マネジメント・グループは、UBSグループの資産運用部門として、グローバルに統合された調査・運用体制のもと、世界25カ国に約3,900名のスタッフを擁する、世界でも有数の大手資産運用グループです。
- ◆ 主として年金基金、機関投資家、個人富裕層、投資信託向けに、伝統的資産、オルタナティブ資産、不動産などを投資対象とする幅広い運用商品とサービスをご提供しています。
- ◆ 運用資産総額：約77兆円



上記は全て2008年3月末現在の情報です。

株 式	債 券	オルタナティブ/ クオンツ	不動産	グローバル・ インベストメント・ ソリューションズ	インフラストラ クチャー注)	ファンド・ サービス
グローバル、日本、 各地域、 エマージングなど	グローバル、日本、 各地域、社債、 ハイ・イールド債、 エマージングなど	ヘッジファンド、 計量運用など	上場証券、 直接投資など	アセット・ アロケーション およびリスク管理 など	上場証券、 直接投資など	ファンドの 事務受託など

注 インフラストラクチャー投資については、UBSインベストメント・バンクとの合併で運営されています。

あらゆる資産クラスをカバーするグローバルな運用力を駆使し、革新的なソリューションをご提供します。

# UBSグループ



## 世界最大級の総合金融サービス機関

UBSグループは、スイスを本拠地とし、世界50カ国の主要都市にオフィスを配し、約84,000名\*の従業員を擁する、預かり資産規模で世界最大級の総合金融機関です。グローバルにプライベート・バンキング、資産運用、投資銀行業務などを展開しています。

2008年4月1日現在の格付けはAa1（ムーディーズ）/AA-（スタンダード・アンド・プアーズ）であり、民間金融機関としては高い格付けを取得しています。

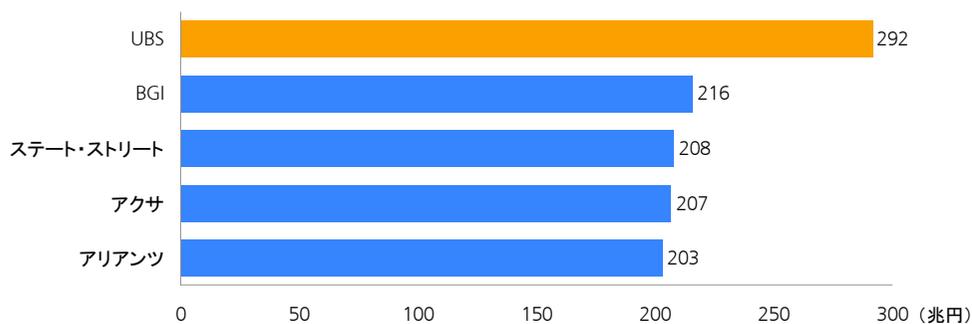
UBSグループの組織図



UBS銀行(UBS AG)の格付け (2008年4月1日現在)

格付け機関	格付け
ムーディーズ	Aa1
スタンダード・アンド・プアーズ	AA-

預かり資産総額 (2006年12月末)



プライベート・バンキング預かり資産総額 (2006年12月末)

